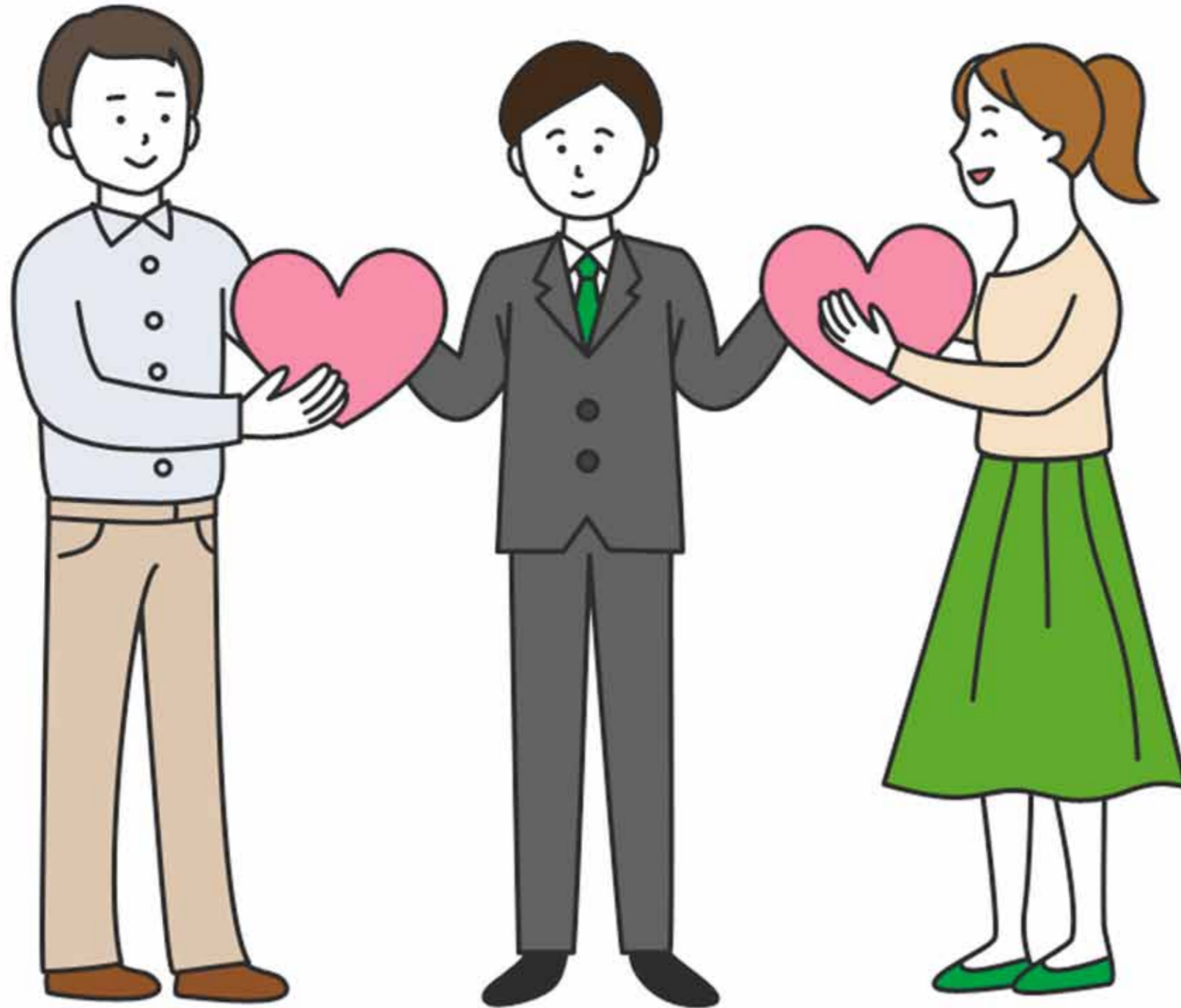


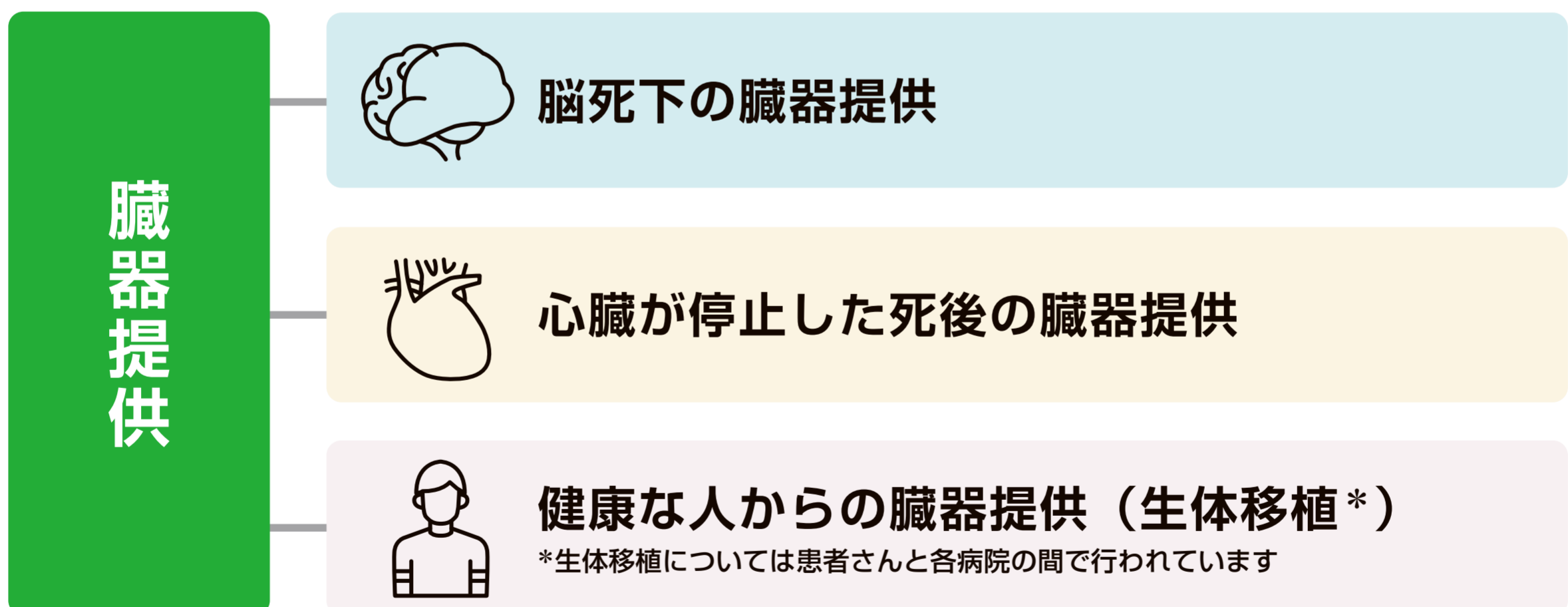
臓器移植とは



病気や事故によって臓器の機能が低下し、移植でしか治らない人に他の人の臓器を移植し、健康を回復する医療です。

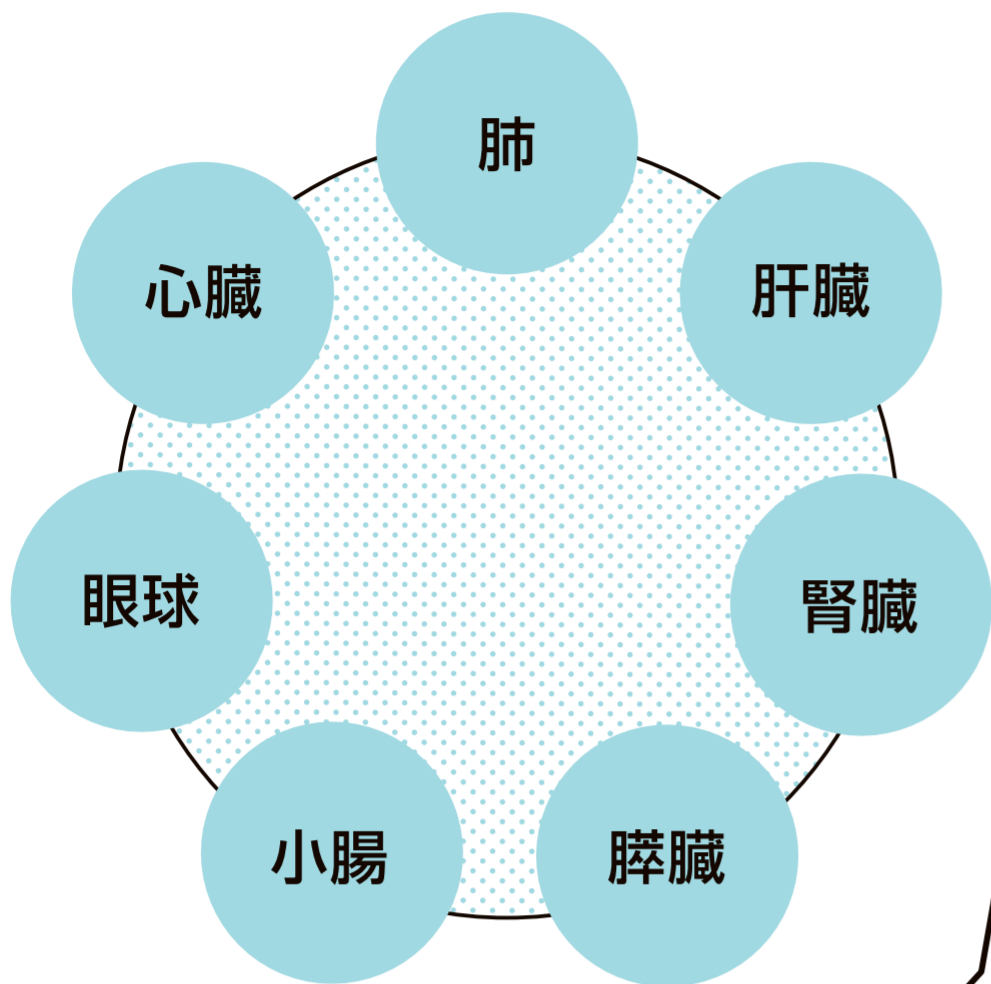
善意による臓器の提供
そして、広く社会の理解と支援があって成り立ちます。

臓器提供の種類

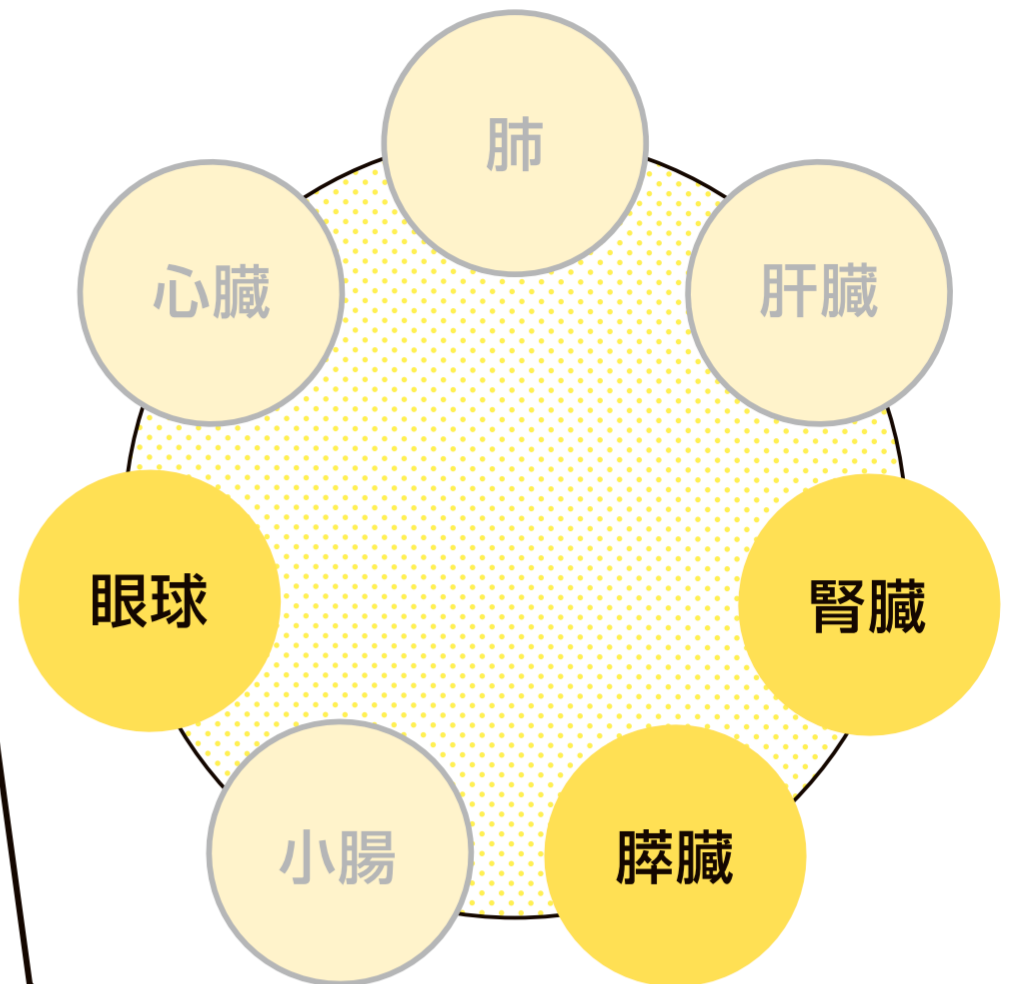


脳死下と心停止後の臓器提供の違い

脳死下の臓器提供



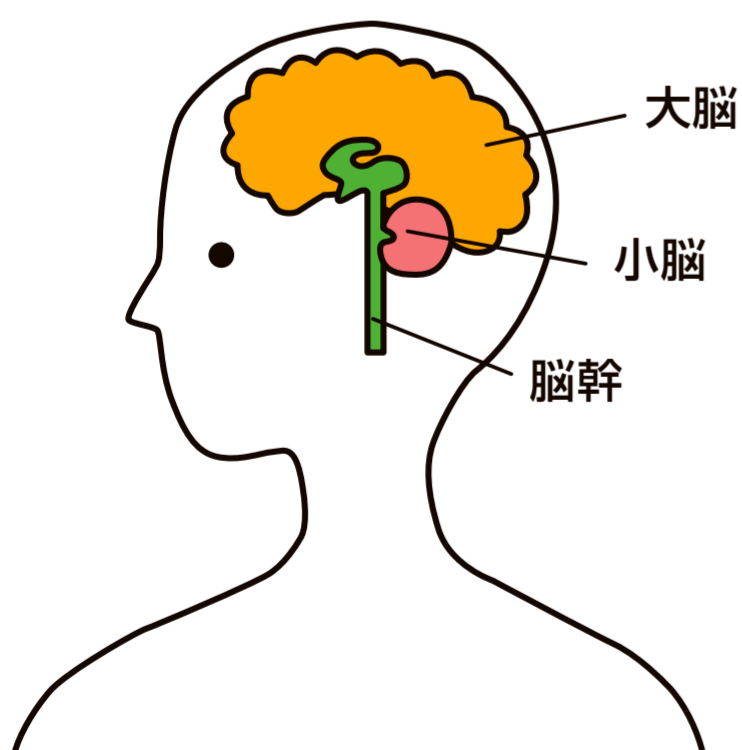
心停止後の臓器提供



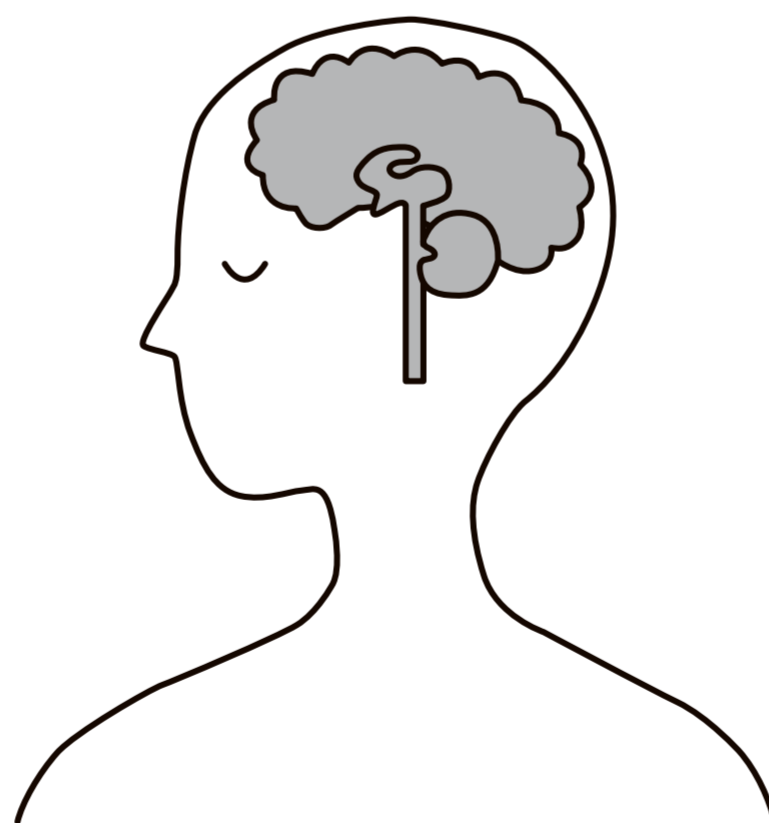
提供できる臓器に違いがあります

脳死とは

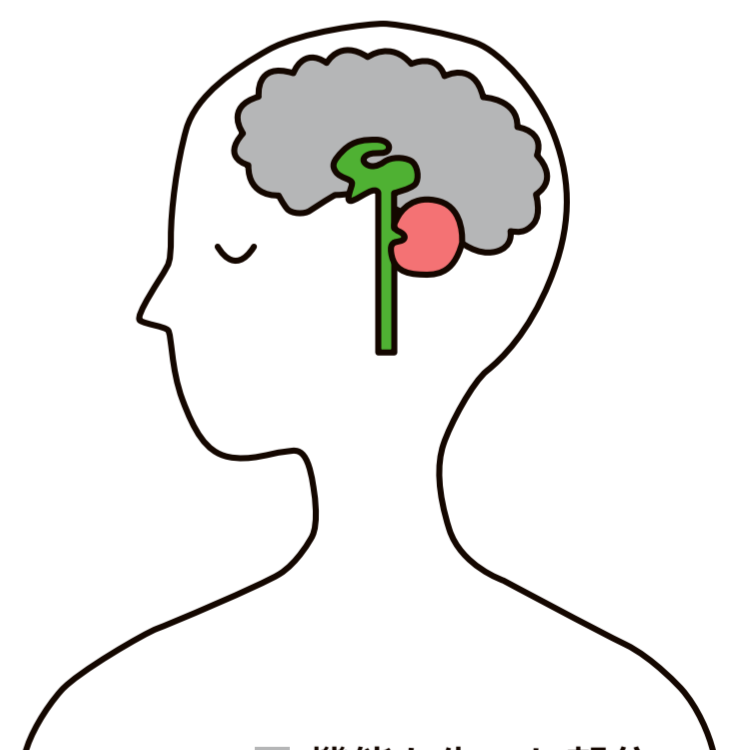
正常な脳



脳死



植物状態の一例



脳死とは、**脳全体の機能が失われた状態**です。
どんな治療をしても回復する可能性はなく、
人工呼吸器などの助けがなければ心臓は停止します。
回復する可能性がある植物状態は全く別の状態です。

腎臓が悪くなったら ○ ○ ○

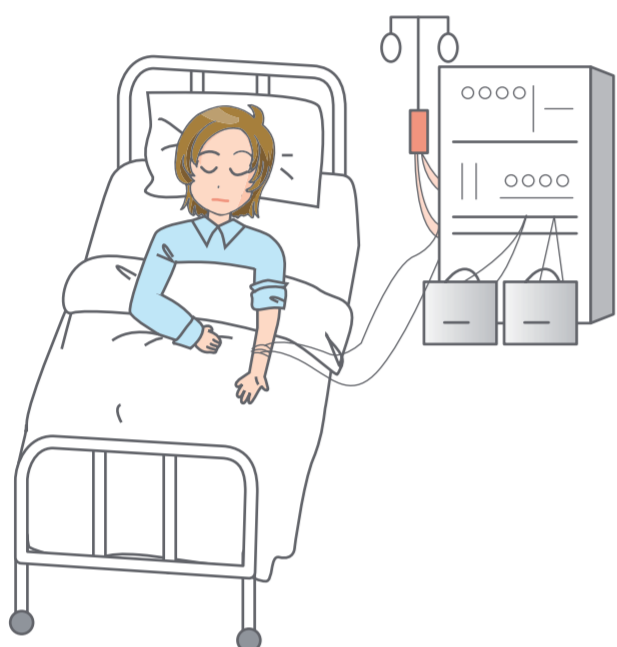
腎臓は尿（おしっこ）を作る臓器です。腎臓は握りこぶしくらいの大きさで、背骨の両側に1個ずつあります。

腎不全は腎臓の働きが低下し、体内の老廃物や余分な水分、塩分などを十分排泄できなくなった状態です。慢性腎不全の治療法は**透析療法**と**腎移植**しかありません。

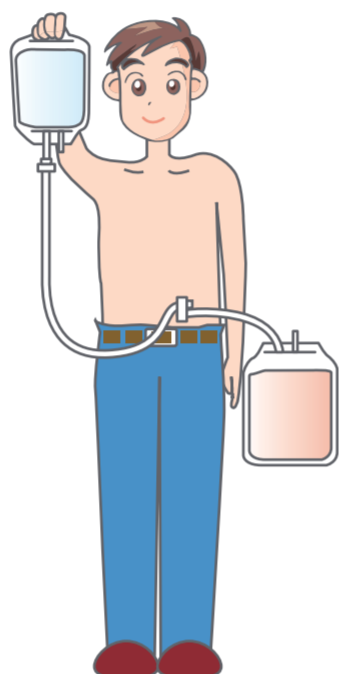
透析療法

腎移植

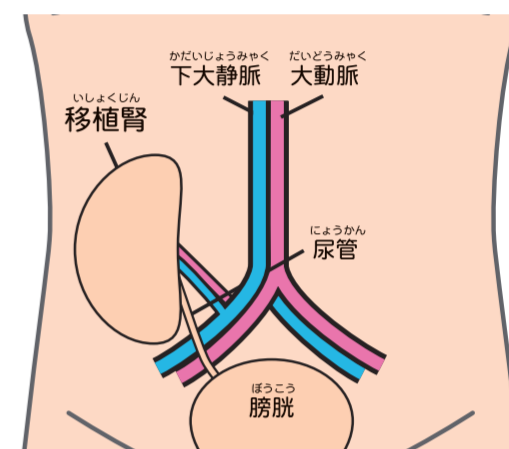
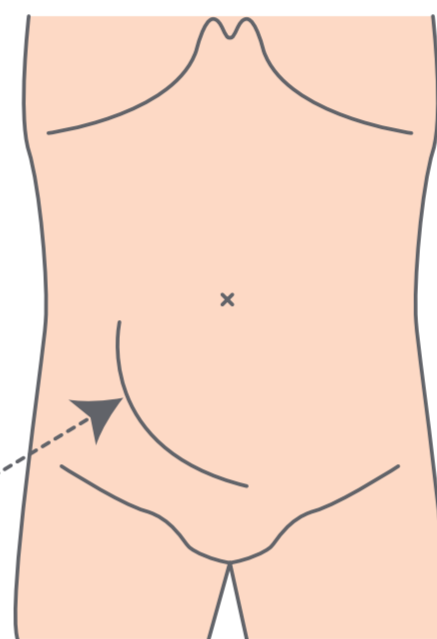
血液透析



CAPD（腹膜透析）



下腹部の
このあたりを
20~25cm
切開する



血液透析

シャント（動脈と静脈をつないで血流を豊富にした腕の血管）に針を刺し、血液を体外に引き出して透析器（ダイアライザー）に導き、血液を浄化します。1回の治療には4～5時間かかり、この治療を週2～3回病院に通って行います。

腎移植

親、兄弟から腎臓を一つもらって移植する生体腎移植と、病気や事故で亡くなった方から提供された腎臓を移植する献腎移植があります。

成功すれば透析から解放されますが、拒絶反応を抑えるために免疫抑制剤を飲み続ける必要があります。

ドナー（提供者）の腎臓をレシピエント（移植を受ける人）の下腹部に移植します。下腹部を20～25cm切開して、ドナー腎の血管とレシピエントの血管をつなぎ、ドナーの尿管をレシピエントの膀胱とつなぎます。たいていの場合、もとの腎臓はそのまま残しておきます。

〒514-8570 津市広明町13番地

（公財）三重県角膜・腎臓バンク協会

TEL 059-224-2333

角膜って何ですか？

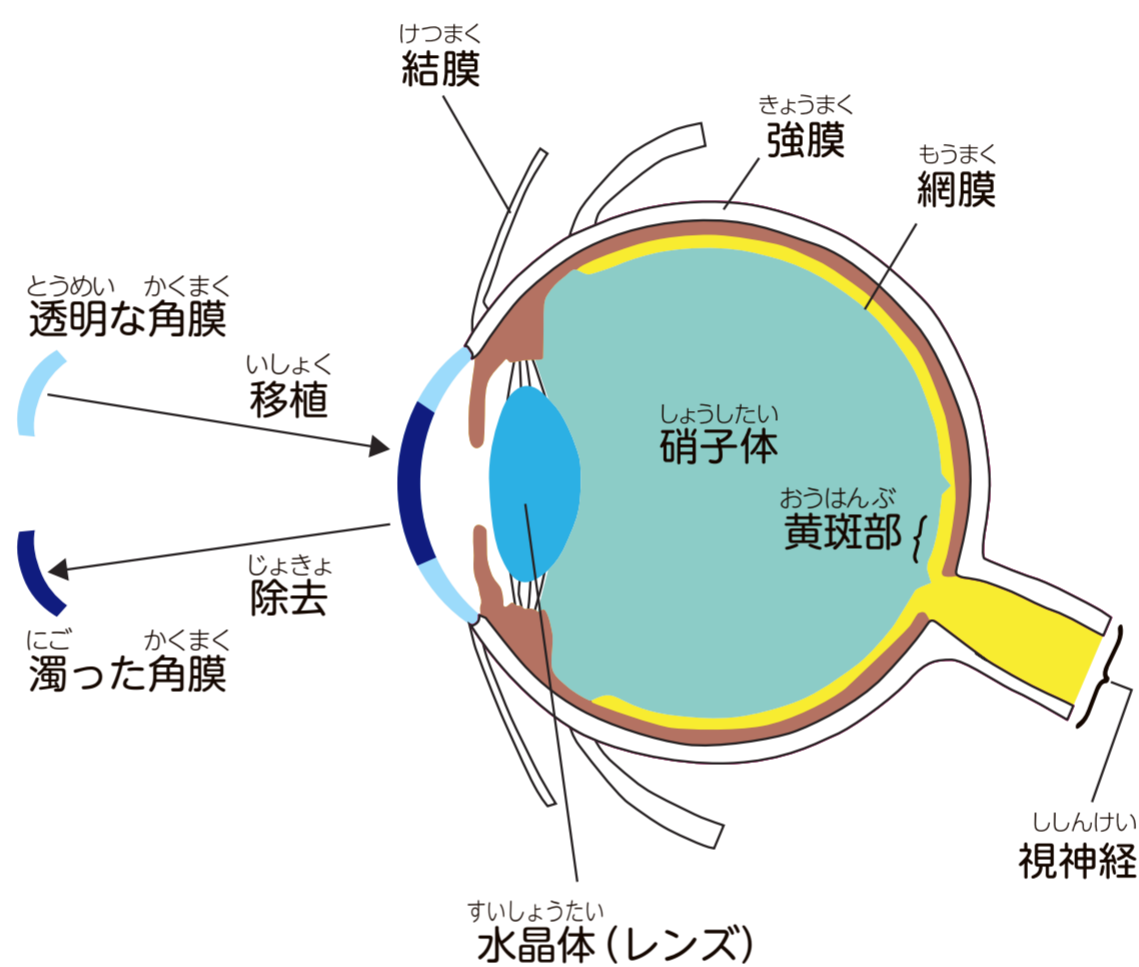
角膜とは眼球の一番前にある「くろめ」と呼ばれる透明な膜のことです。

角膜がケガや病気などで傷ついたり、濁ったりすると光を通過することができなくなり物が見えにくくなります。

角膜移植って何ですか？

傷ついたり、濁った角膜を透明な角膜と取り替える手術を角膜移植といいます。

透明な角膜と交換すると、物が見えるようになります。



移植前



移植後

〒514-8570 津市広明町13番地

(公財) 三重県角膜・腎臓バンク協会

TEL 059-224-2333